

社会連携教育推進部門

社会連携を通して、大学での学びの幅を広げます。

地域課題に取り組むことで社会に対する視野を広げ、柔軟な発想力や応用力を養うことを目的とした副専攻「岡山創生学」の学習をサポートし、専門科目を補完するだけでなく、大学での学びの幅を広げることに取り組んでいます。



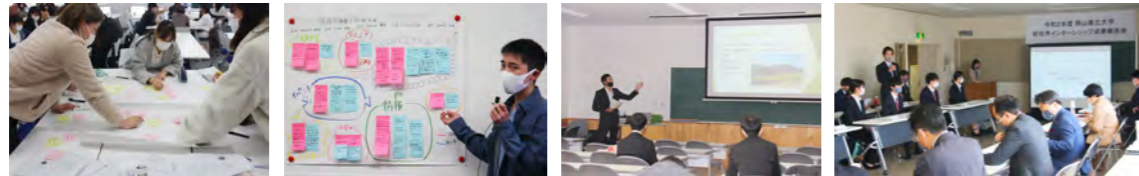
子どもの遊び場づくり

吉備路の観光ガイドを実践

災害支援物資の確認訓練

外来植物の調査

**地域において主体的に活動しながら
地域が求め、地域で活躍する力を育てます。**



活動後のグループワークで協働のアプローチを考える

自治体でのインターンシップの報告会

地域課題に向き合い学ぶ「地域創生推進士」の称号

副専攻で定められた所定の単位を修得するとともに、地域での主体的な活動を行い、地域創造戦略センターが認定する公開イベント等において、その活動実績についてプレゼンテーションを行うことで所定の要件を満たした学生に「地域創生推進士」の称号を授与しています。



ボランティア部門

学生のボランティア活動を支援します。

ボランティア研修会などを通して、学生の主体的なボランティア活動をサポートしています。



災害ボランティア入門編

平成30年度西日本豪雨災害に対する本学の取り組みの発表

ボランティア研修会

活動の心構えを学ぶ講義や、取り組みを発表する場など、学生のボランティア活動の促進を目的とした研修会を実施しています。

※ボランティア情報の案内は、学生の参加を保障するものではないことをご了承ください。

岡山県立大学 ボランティア募集 依頼申請書

活動日時	記入欄
活動場所	記入欄
活動内容	記入欄
希望するボランティアの種類	記入欄
募集期間	記入欄
募集人数	記入欄
募集対象	記入欄
募集方法	記入欄
募集期間	記入欄
募集費用	記入欄
募集期間	記入欄
募集期間	記入欄
募集期間	記入欄
募集期間	記入欄

ボランティア募集申請書

学生にボランティア情報を案内したい場合は、申請書をご利用ください。

岡山県立大学 地域創造戦略センター

〒719-1197 岡山県総社市窪木 111 番地
TEL 0866-94-9100 FAX 0866-94-9105
E-mail rcr-sec@ad.oka-pu.ac.jp
URL http://www.oka-pu.ac.jp

お気軽にお問い合わせください！

2021年5月発行
発行者 岡山県立大学

CENTER FOR REGIONAL INNOVATION AND STRATEGY

地域で期待される 知の拠点大学を目指して

岡山県立大学 地域創造戦略センター
Center for Regional Innovation and Strategy

魅力に満ちた地域を創造するために

令和2年度、地域創造戦略センターが、産学連携、地域連携、社会連携教育、ボランティアの4つの部門を持つセンターとして新設されました。にもかかわらず、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、計画していた活動のほとんどを実施することができず、発足年度に満足いく結果を残すことができませんでした。

しかし、漫然と自粛していたわけではありません。我々は、地域創造を目指した連携活動の新たな実施形態を模索し、令和3年度以降に向けて準備してまいりました。

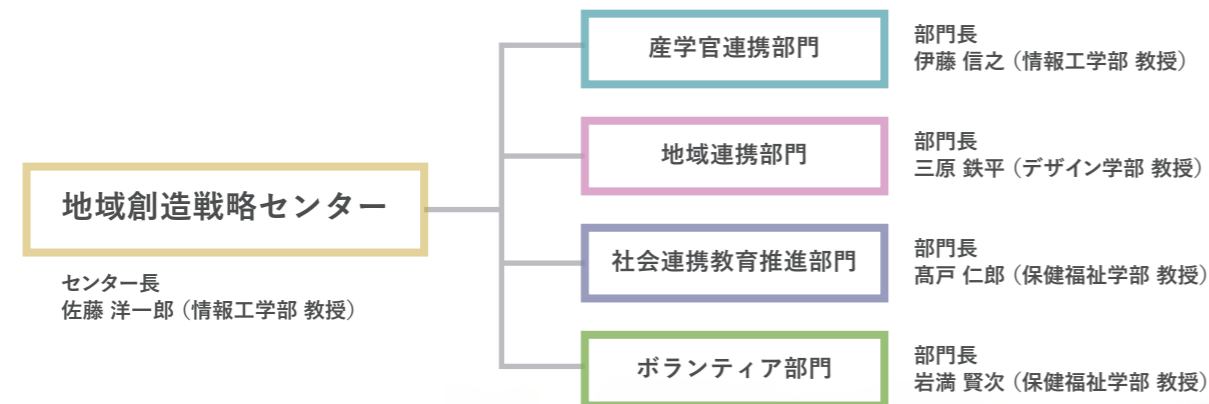
ヒトやモノが大都市圏に集中するこれまでの社会構造の脆弱さがあらわになり、地方の重要性が再認識された今、本センターの連携活動を強力に推進していく必要があります。新型コロナウイルス感染が継続する状況下でも前を向いて、地域の皆様とともに、大都市圏の方々が憧れるような地域を創造していきましょう。



地域創造戦略センター長 佐藤 洋一郎

組織図

地域創造戦略センターは、本学教員・学生と地域との橋渡しとなり、研究面の相談・サポートや情報発信、地域課題の解決等を行っています。同センターは、4部門で構成し、それぞれの機能を果たしながら研究と社会貢献のレベルアップに努め、地域の皆様のご期待に応えていきます。



大学概要

岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として平成5年に設立されました。教育研究の理念を「人間・社会・自然の関係性を重視する実学を創造し、地域に貢献する」ことにおき、この理念に基づく人材の育成をめざしています。

- 保健福祉学部 看護学科 / 栄養学科 / 現代福祉学科 / 子ども学科
保健福祉学研究科 博士前期課程3専攻 / 博士後期課程1専攻
- 情報工学部 情報通信工学科 / 情報システム工学科 / 人間情報工学科
情報系工学研究科 博士前期課程1専攻 / 博士後期課程1専攻
- デザイン学部 建築学科 / 工芸工業デザイン学科 / ビジュアルデザイン学科
デザイン学研究科 修士課程2専攻

教員数:153名
学部学生数:1584名
大学院生:207名
※2021年5月1日現在

部門紹介

産学官連携部門

共同研究、受託研究、技術指導などの相談をお受けします。

本学の研究・技術シーズを積極的に情報公開し、産学官連携の窓口として、技術相談、研究展示会、共同研究、受託研究など以下の事業を展開しています。

(1)技術相談

産学官連携部門では、地域の企業を中心とした様々な課題についてコーディネーターがご相談に対応し、ニーズに沿った専門の教員の紹介など、課題解決について支援をさせていただきます。



技術相談の様子

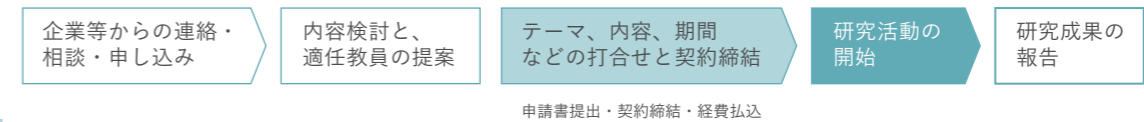
(2)アクティブ・ラボ(出前研究室)

教員とコーディネーターが企業・団体と、訪問、来学、オンライン等により情報交換や技術相談を行います。

(3)共同研究/受託研究

- ・共同研究 企業と本学の教員が、共通の課題について共同で研究を行います。
- ・受託研究 本学の教員が、企業等から委託を受けて研究を行います。

手続きの流れ



申請書提出・契約締結・経費払込

OPUフォーラム

本学の研究の紹介と地域の方々との交流促進を目的に、毎年開学記念日の5月29日前後に開催しています。



特別講演の様子



展示会場風景



研究発表の様子

地域連携部門

教員・学生と一緒に地域連携事業を行っています。

保健福祉、情報工学、デザインの3学部の特性を活かしながら、包括協定を締結している総社市、笠岡市、備前市、真庭市、赤磐市、岡山市を中心として、各種事業を展開しています。



歩得食得元気なからだ教室(調理実習)



親子で学ぶプログラミング教室



総社デニムマスクデッサン教室

医療・看護や介護福祉の研究会を通して地域の人々の健康づくりや福祉の増進に努め、子育てカレッジ事業では様々な取り組みで、子育て支援にも積極的に関わっています。



親子で楽しむ音楽会



あかちゃん先生



子どもためのアートパフォーマンス